

2018年2月7日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 MCUBS MidCity 投資法人 (コード番号 3227)
 代表者名 執行役員 土屋 勝 裕
 URL : <http://www.midcity-reit.com/>
 資産運用会社名
 MCUBS MidCity 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 渡 邊 豊 太
 問合せ先 代表取締役副社長 鈴 木 直 樹
 TEL : 03-5293-4150

新投資口発行及び投資口売出しに係る価格等の決定に関するお知らせ

MCUBS MidCity 投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、2018年1月29日開催の本投資法人役員会において決議いたしました新投資口発行及び投資口売出しに関し、本日開催の本投資法人役員会において、下記のとおり、発行価格及び売出価格等を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募による新投資口発行(一般募集)

| | | |
|-------------------|---------------------------|------------------|
| (1) 発行価格(募集価格) | 1口当たり | 金 73,125 円 |
| (2) 発行価格(募集価格)の総額 | | 11,115,000,000 円 |
| (3) 払込金額(発行価額) | 1口当たり | 金 70,650 円 |
| (4) 払込金額(発行価額)の総額 | | 10,738,800,000 円 |
| (5) 申 込 期 間 | 2018年2月8日(木)～2018年2月9日(金) | |
| (6) 払 込 期 日 | 2018年2月15日(木) | |
| (7) 受 渡 期 日 | 2018年2月16日(金) | |

(注)引受人は払込金額(発行価額)で買取引受けを行い、発行価格(募集価格)で募集を行います。

2. 投資口売出し(オーバーアロットメントによる売出し)

| | | |
|-------------------|---------------------------|---------------|
| (1) 売 出 投 資 口 数 | | 8,000 口 |
| (2) 売 出 価 格 | 1口当たり | 金 73,125 円 |
| (3) 売 出 価 額 の 総 額 | | 585,000,000 円 |
| (4) 申 込 期 間 | 2018年2月8日(木)～2018年2月9日(金) | |
| (5) 受 渡 期 日 | 2018年2月16日(金) | |

ご注意:この文書は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに係る価格等の決定に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分(作成された場合)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

3. 第三者割当による新投資口発行（本件第三者割当）

| | | |
|-----------------------|-------|---------------|
| (1) 払込金額（発行価額） | 1口当たり | 金 70,650 円 |
| (2) 払込金額（発行価額）の総額（上限） | | 565,200,000 円 |
| (3) 申込期間（申込期日） | | 2018年3月8日（木） |
| (4) 払込期日 | | 2018年3月9日（金） |

（注）上記(3)に記載の申込期間（申込期日）までに申込みのない投資口については、発行を打ち切るもの
とします。

<ご参考>

1. 発行価格及び売出価格の算定

| | | |
|-----------------|--------------|----------|
| (1) 算定基準日及びその価格 | 2018年2月7日（水） | 75,000 円 |
| (2) ディスカウント率 | | 2.50% |

2. シンジケートカバー取引期間

2018年2月10日（土）～2018年3月2日（金）

3. 今回の調達資金の用途

一般募集における手取金 10,738,800,000 円については、2018年1月29日付で公表した「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ<オフィスビル4物件の取得>」に記載の本投資法人が取得を予定している特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項における意味を有します。以下同じです。）の取得資金の一部に充当します。なお、本件第三者割当による新投資口発行の手取金上限 565,200,000 円については、手元資金として実際に支出を行うまでの間は金融機関に預け入れ、将来の特定資産の取得等に充当します。

以 上